



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月1日

上場会社名 日本精鉱株式会社

上場取引所 東

コード番号 5729 URL <https://www.nihonseiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 理史

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画管理部長 (氏名) 若林 武則

TEL 03-3235-0021

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,945	19.6	197	49.9	185	54.0	124	55.0
2019年3月期第1四半期	3,663	0.3	393	8.8	402	6.0	276	12.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 120百万円 ( 56.2%) 2019年3月期第1四半期 275百万円 ( 16.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	50.99	
2019年3月期第1四半期	113.21	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,548	7,235	62.7
2019年3月期	11,746	7,206	61.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 7,235百万円 2019年3月期 7,206百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		37.50		37.50	75.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		37.50		37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	21.8	390	45.9	350	50.9	240	51.1	98.32
通期	12,000	14.8	1,000	20.2	920	24.7	630	24.1	258.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	2,605,900 株	2019年3月期	2,605,900 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	164,979 株	2019年3月期	164,892 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	2,440,977 株	2019年3月期1Q	2,441,047 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下「当第1四半期」という）におけるわが国経済は、雇用・所得環境などに改善がみられるものの、企業の生産や輸出は弱含んでいます。一方、海外においても、通商問題の動向が世界経済に与える影響、中国経済の減速、その他海外経済の不確実性などにより、景気の先行きについては、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは国内外での販売力の強化に努めるとともに、製造力及び技術力の向上、様々な工程での無駄の排除及び改善などに取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期の売上高は前年同期比717百万円減収（19.6%減収）の2,945百万円、営業利益は同196百万円減益（49.9%減益）の197百万円、経常利益は同217百万円減益（54.0%減益）の185百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同151百万円減益（55.0%減益）の124百万円となりました。

セグメントごとの業況は次のとおりです。

## [アンチモン事業]

同事業の原料であり、製品販売価格の基準ともなるアンチモン地金の国際相場は、主産地である中国において、米国との貿易摩擦が長期化し、需要が減少したため、下げ基調が続く、当第1四半期の平均価格は、約7,000ドルとなりました。国際相場の平均価格はドル建て・円建てともに前年同期比約15%の下落となりました。

同事業の販売状況につきましては、中国の景気減速などの影響を受け、需要が減退し、販売数量は前年同期比216トン減少（11.0%減少）の1,755トンとなりました。

その結果、同事業の当第1四半期の売上高は、販売数量の減少と販売価格の下落により、前年同期比344百万円減収（17.4%減収）の1,637百万円となりました。セグメント利益は、同44百万円減益（38.1%減益）の72百万円となりました。

## [金属粉末事業]

同事業の主原料である銅の国内建値は、当第1四半期平均でトン当たり717千円となり、前年同期比9.8%の下落となりました。

電子部品向け金属粉の販売状況につきましては、スマートフォン関連需要の低迷などにより、販売数量は前年同期比72トン減少（23.0%減少）の243トンとなりました。

粉末冶金向け金属粉の販売状況につきましては、自動車部品・家電部品向けが低調に推移し、販売数量は前年同期比91トン減少（20.0%減少）の363トンとなりました。

全体の販売数量は、前年同期比163トン減少（21.2%減少）の605トンとなりました。

その結果、同事業の当第1四半期の売上高は、販売数量の減少と銅建値の下落による販売価格の下落により、前年同期比373百万円減収（22.3%減収）の1,302百万円となりました。セグメント利益は、同156百万円減益（58.6%減益）の110百万円となりました。

## [その他]

不動産賃貸事業の当第1四半期の売上高とセグメント利益は前年同期比横ばいの5百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産合計)

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比198百万円減少の11,548百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末比198百万円減少の7,216百万円となりました。これは主に現金及び預金が150百万円、受取手形及び売掛金が69百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末比0.2百万円増加の4,331百万円となりました

(負債合計)

当第1四半期末の負債合計は、前連結会計年度末比227百万円減少の4,312百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末比219百万円減少の3,414百万円となりました。これは主に未払法人税等が131百万円、賞与引当金が78百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末比8百万円減少の897百万円となりました。

(純資産合計)

当第1四半期末の純資産合計は、前連結会計年度末比29百万円増加の7,235百万円となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により124百万円増加したこと及び配当により91百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間並びに通期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました業績予想からの変更はございません。なお、業績予想の修正が必要と判断した時点で、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,733,777	2,583,244
受取手形及び売掛金	2,068,435	1,999,175
商品及び製品	1,417,086	1,449,941
仕掛品	282,138	277,447
原材料及び貯蔵品	870,124	839,430
その他	50,399	73,635
貸倒引当金	△6,721	△6,398
流動資産合計	7,415,241	7,216,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,394,609	1,390,295
機械装置及び運搬具(純額)	787,308	788,046
土地	1,474,191	1,474,191
その他(純額)	238,553	239,509
有形固定資産合計	3,894,662	3,892,042
無形固定資産	46,238	49,276
投資その他の資産	390,366	390,212
固定資産合計	4,331,266	4,331,530
資産合計	11,746,508	11,548,008

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	803,284	769,954
電子記録債務	301,443	274,505
短期借入金	1,657,500	1,667,500
未払法人税等	162,346	30,575
賞与引当金	155,433	77,278
その他	553,717	594,778
流動負債合計	3,633,724	3,414,593
固定負債		
長期借入金	470,000	450,000
退職給付に係る負債	361,319	353,696
資産除去債務	36,389	36,512
その他	38,679	57,724
固定負債合計	906,388	897,934
負債合計	4,540,112	4,312,527
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,018,126	1,018,126
資本剰余金	564,725	564,725
利益剰余金	5,740,730	5,773,657
自己株式	△152,619	△152,791
株主資本合計	7,170,963	7,203,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,957	28,072
為替換算調整勘定	2,474	3,689
その他の包括利益累計額合計	35,431	31,762
純資産合計	7,206,395	7,235,480
負債純資産合計	11,746,508	11,548,008

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	3,663,241	2,945,399
売上原価	3,019,830	2,508,898
売上総利益	643,411	436,500
販売費及び一般管理費	249,828	239,478
営業利益	393,583	197,022
営業外収益		
受取配当金	2,577	2,639
為替差益	9,342	—
その他	6,473	2,386
営業外収益合計	18,393	5,026
営業外費用		
支払利息	4,734	3,581
為替差損	—	11,158
休止鉱山費用	3,302	1,618
その他	1,563	659
営業外費用合計	9,599	17,017
経常利益	402,377	185,030
特別損失		
固定資産除却損	981	297
特別損失合計	981	297
税金等調整前四半期純利益	401,395	184,733
法人税、住民税及び事業税	96,632	37,112
法人税等調整額	28,410	23,155
法人税等合計	125,043	60,268
四半期純利益	276,352	124,465
親会社株主に帰属する四半期純利益	276,352	124,465



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	276,352	124,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	904	△4,884
為替換算調整勘定	△1,500	1,215
その他の包括利益合計	△596	△3,669
四半期包括利益	275,756	120,795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	275,756	120,795

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	アンチモン 事業	金属粉末 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,981,329	1,676,131	3,657,460	5,781	3,663,241	—	3,663,241
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	11,238	11,238	—	11,238	△11,238	—
計	1,981,329	1,687,369	3,668,699	5,781	3,674,480	△11,238	3,663,241
セグメント利益	117,220	267,409	384,629	5,661	390,290	3,292	393,583

(注) 1. 上記の報告セグメントに含めていない、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額3,292千円はセグメント間取引の消去3,292千円であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	アンチモン 事業	金属粉末 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,637,030	1,302,609	2,939,639	5,759	2,945,399	—	2,945,399
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	8,522	8,522	—	8,522	△8,522	—
計	1,637,030	1,311,132	2,948,162	5,759	2,953,921	△8,522	2,945,399
セグメント利益	72,567	110,763	183,330	5,661	188,992	8,029	197,022

(注) 1. 上記の報告セグメントに含めていない、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額8,029千円はセグメント間取引の消去8,029千円であります。